

2020年 7月 9日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院消化器外科に、消化器疾患手術で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院9階東病棟では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

認知機能評価を用いた消化器疾患術後患者の実態調査

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院9階東病棟 看護師 片岡 澄加

3. 研究の目的

本研究では、外来診療で認知機能評価を受け、消化器癌手術を行った患者に起こるせん妄の要因を調査することを目的とする。

認知機能評価を受け、手術後におこったせん妄の要因、発生状況を調査することで術後に発生しやすいせん妄の要因を特定できると考える。また、その結果からせん妄の発生しやすい特徴を早期に捉え、周手術期に看護師が介入できる看護ケアを導き出すことができると考える。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

消化器癌の患者さんで、令和元年5月1日から令和2年4月30日までの期間中に、外来診療で認知機能評価をおこない消化器外科手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、疾患、術式、性別、年齢、ADL、入院期間、家族構成、社会的役割、入院前の認知機能評価の結果、術後の経過(手術後の入院後の精神科受診歴、食事開始時期、ドレーン留置数、ドレーン類抜去時期)、自己抜去歴、転倒歴、離床センサー使用歴、体動センサー使用歴、身体抑制使用歴

(3) 方法

カルテから収集した情報を、解析ソフト JMPPro14 を使用し、統計解析をおこないます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院 看護部 9階東病棟 担当看護師 片岡 澄加

TEL : 073-447-2300 Fax 番号 : 073-441-0533

E-mail : sumika@wakayama-med.ac.jp